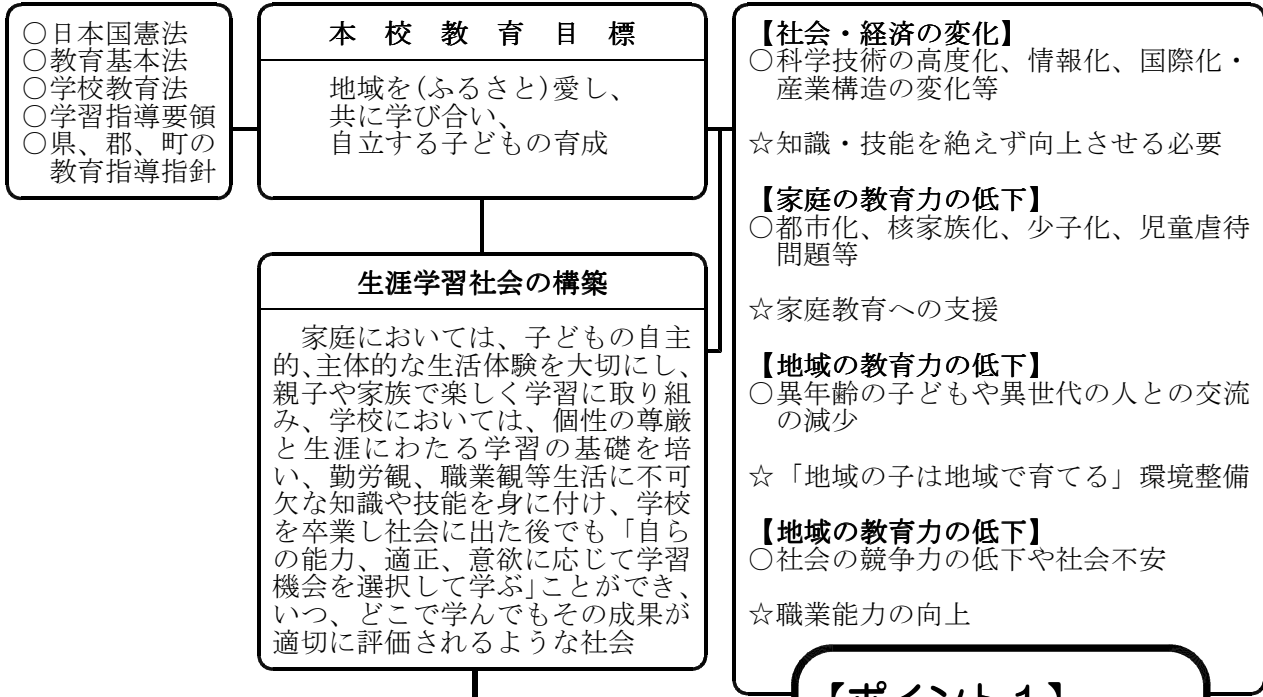


16 生涯学習全体計画（御船町立七滝中央小学校の例）



本校の生涯学習の取組

社会の激しい変化に対応し、21世紀を主体的に生き抜いていく能力、つまり「生きる力」が必要である。

「生きる力」とは、「いかに社会が変化しようと、自分で課題を見判断し、行動し、よりよく問題を解決する資質や能力であり、また人を思いやる心や感動する心など、豊かな人間性」である。

この「生きる力」は、学校において組織的、計画的に学習しつつ、家庭や地域社会において、親子のふれあいや友達との遊び、地域の人々との交流等の様々な活動を通じて育まれていものであることから以下のことについて重点的に取り組む。

- 1 学校教育での取組
自ら学ぶ意欲や思考力、判断力、想像力、表現力などの資質や能力の育成を重視する学力観に立って、個に心じた指導の充実、体験的な学習や問題解決的な学習を展開する。
- 2 家庭教育での取組と学校の支援
家庭は、人間形成の行われる最初の場であり、生活習慣等のしつけ、情操の涵養、社会生活に必要な能力等「生きる力」を育成する役割を担っていることから、PTA活動等を通じて家庭教育を支援する。
- 3 地域社会での取組と支援
地域社会において、大人や年齢の異なる友達と交流し、様々な生活体験や社会体験、自然体験を豊富に積み重ねることによって、「学校で学んだ知識」を「生きる知恵」にかえることから、青少年健全育成町民会議の活動との連携を図る。地域の教育力向上に資する様々な活動の推進を図る。
- 4 学社融合の推進
町立図書館やスポーツセンター、県立少年自然の家等との密接な連携・協力並びに町内の幼稚園・保育園等との連携を図る。

【ポイント1】

上記の家庭や地域の実態を踏まえ、学校・家庭・地域における取組や学校による支援、社会教育施設等との連携を踏まえた取組が位置付けられています。

【ポイント2】

【ポイント1】を基盤とし、具体的実践でも家庭や地域との連携・協働、社会教育施設との連携が記載されています。

具 体 的 実 践				
<p>確かな学力・豊かな人間性の育成</p>	<p>地域資源の教材化・地域社会との交流・地域の教育力を生かす</p>	<p>社会教育施設との連携協力</p>	<p>開かれた学校づくり</p>	<p>教師の生涯学習</p>
<ul style="list-style-type: none"> ○基礎学力の充実 ○主体的学習態度の育成 ○熊本の心の実践 ○命の教育の実践 ○コミュニケーション能力の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域行事への積極的参加 ○ふるさと学習を通じた交流（総合的な学習の時間等） 	<ul style="list-style-type: none"> ○スポーツセンター・公民館等との連携 ○少年自然の家等の利用 	<ul style="list-style-type: none"> ○「七滝中央小学校ホームページ」「PTA便り」で双方向の情報交換 ○学校評議委員会、学校評価委員会等で、情報提供 ○情報モラル等の情報活用能力の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ○職員室の生涯学習社会化 ○教材研究の深化 ○校内研修の充実